

探究活動Uku Labo

総合的探究の時間を中心に、
宇久島を題材にした探究活動「Uku Labo」を行っています。

- コンセプト
- 宇久に無いものを創造する。
 - 宇久の可能性を広げる。
 - 宇久の弱点を強みに変える。

Uku Labo グランドデザイン

↑ 時間	3年	Uku Labo 基礎講座	Coming Generation Plan 提案 地元産業活性化策など	家庭 総合部
	2年	Uku Labo 基礎講座	地産食品開発 地元食材を使ったオリジナル食品	
	1年	Uku Labo 基礎講座	Digital Museum 制作 宇久ストリートビュー・気象観測	

専門性→

Uku Labo 生徒発表会

毎年1月下旬に、その年度の取組みを発表するUku Labo生徒発表会を実施しています。
例年多くの方が来場されます。

各班の取組（平成30年度）

1年 デジタルミュージアム班

宇久島まるごとデジタル記録を目指す班です。



2年 地産食品開発班

宇久島の食材を活かした食品開発を目指す班です。



3年 カミジェネプラン班

宇久島の活性化プランの提案を目指す班です。



家庭総合部 科学研究班

1～3年生のテーマについて、時間をかけてより深い探究を目指す班です。



平成31年1月、第12回キャリア教育優良学校等文部科学大臣表彰を受賞しました。

Uku Laboの活動を通じて得られたもの（3年文Iコース）

3年間のUku Laboの活動を通して、計画性が身につきました。1月に生徒発表会があるので、12月にアブストラクトを書いて、そのためには、11月までに分析値を得てというように、探究活動の進め方に見通しを持つようになりました。

また、実際に試してみることの重要性に気付きました。2年次の魚醤油づくりでは、はじめとても生臭かった原材料が、毎日かき混ぜていくうちに、次第に香ばしい醤油のにおいに変化していく様子を見て、発酵現象のすごさを実感しました。

さらに、生徒発表会では小学生や中学生も参加してくれたので、発表の際に、聞く人に合わせた形に情報を整えて、難しい事柄をわかりやすく伝える工夫もできるようになりました。

活動を経て、普段の生活の中でも、宇久島の問題点について考察するようになりました。この経験を活かして、今後も物事を深く探究していきたいと思えます。